

## “こぼれる笑顔”をありがとう(\*'▽'\*)



暖かい春の日差しに、学校の周りの木々の芽が、ぐんぐんと生長しています。春山校舎の花壇では、クロッカスの黄色いつぼみが、日ごとに大きくなっています。15日には、小学部3名、中学部3名の児童生徒が、元気いっぱい卒業しました。20日は、いよいよ修了式です。

昨年度の3月、この校長だよりで、子どもたち一人ひとりの成長を願って、「平成30年度も子どもたちの“こぼれる笑顔”があふれる学校を作っていきたいと思います。」と書きました。心の底から湧き出すような喜びの笑顔は、子どもたちの成長の瞬間でもあります。そして、今年度も、活動の節目節目で、たくさんの“こぼれる笑顔”を見つけることができました。



～ 芸術鑑賞教室「健太康太スクールコンサート」で“全員集合”

1月24日 春山校舎体育館にて ～



子どもたちの笑顔を集めている作業は、とても楽しく自然と笑みがこぼれます。そして、子どもたちの笑顔の隣には、先生たちや保護者の皆様の温かい笑顔があり、笑顔は笑顔を作り出していることに気づきました。今年一年間、たくさんの皆さんにご支援とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

平成31年3月



～児童生徒一人ひとりの夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子